

新しい受診スタイルへのご協力をお願い

新型コロナウイルス感染症が、全国的に再び拡大傾向にあります。

当院では、これまでから徹底した感染症対策を行っており、発熱・風邪症状の強い方には、通常の待合室と別の部屋で待機いただくなどの対応もしております。

豊中市では、7月15日以降、感染者数が増えています。その全ての方が、軽症あるいは無症状の方です。重症者はいないものの、誰もが感染し得る市中感染を想定した対策が必要になってきました。

また、秋から冬にかけて、インフルエンザウイルス感染症と新型コロナウイルス感染症が同時に流行する可能性もあります。

そこで、皆さんへのお願いです。

① 改めて確認しておいていただきたいこと

・息苦しさ（呼吸困難感）、強いだるさ（全身倦怠感）、高熱など、強い症状

がある場合

・高齢者、糖尿病・心不全・呼吸器疾患などの基礎疾患がある方で、発熱・咳などの比較的軽い風邪症状がある場合

・上記以外の方で、4日以上発熱・咳などの比較的軽い風邪症状が続いた場合

⇒診療所を受診する前に、まず帰国者・接触者相談センター（06-6151-2603、06-6944-8197）へ電話をしてください

② 発熱、咳、咽頭痛、だるさ、嗅覚障害、味覚障害のいずれかの症状がある方、また、帰国者・接触者相談センターから診療所受診を勧められた方、過去に PCR 検査を受けた方、が当院を受診する場合のお願い

・すぐに受診するのではなく、まず電話（06-6849-3387）をかけてください。

⇒診療所内の待合室の混雑状況を見た上で、時間分離が必要と判断した場合は、受診時間を指定させて頂くことがあります。

・直接診療所にこられた場合は、診療所内にすぐに入らないで、インターホンで連絡してください。

⇒当院スタッフが対応します。空間分離を行うため、動線を分け通常の待合室とは別の部屋へ案内します。そこが混雑している場合は、時間分離が必要になりますので、一旦お帰りいただくか自家用車内でお待ちいただき、空いたら携帯電話に連絡いたします。

なお、通常の待合室との間には、高性能な HEPA フィルターを装備したエアクリーンパーティションを置き、空間分離しております。ご安心ください。

③ **診察室でも、マスクは必ず着用してください。**

・診察室に入るとすぐにマスクを取る方が散見されます。

⇒待合室にも掲示しているとおりをお願いします。マスクは着用したままで診察台にお座りいただき、鼻の診察の際は鼻が見えるようずらす、喉の診察の際は口まで見えるようずらすようにしてください。

④ 受診の際、直近の1週間前までの間に、熱発・息苦しさ・強いだるさがあったなどの症状があった方への強いお願い

・必ず、受付で申告してください。

⇒診察室に入って、医師との話で初めて申告される方がいらっしゃいます。

それでは遅いです。お待ちいただく際に空間分離が必要なケースに該当します。通常の待合室と違う部屋へ案内しますので、必ず受付の際に仰ってください。

⑤ 待合室が密にならないようにご協力ください

・受付開始直後は混雑する場合があります。

⇒診察時間は平均1人約4分です。(受付した際の番号ー現在診察中の番号)

×4分が、おおよその診察までの待ち時間となります。30分以上の待ち時間になる場合は、大変お手数をおかけしますが、一旦お帰りいただくか自家用車内でお待ちいただくなど、ご協力をお願いします。その場合、受付に一言お声がけいただきますようお願いいたします。

・インターネット予約をされてすぐには来院せず、診察終了間際に受診される方が散見されます。

⇒診察終了 30 分前からは混雑します。密の回避のため早めの時間に来院いただきますよう御協力お願いいたします。

新型コロナウイルス感染症が、さらに拡大しないようにするために
も、皆様のご協力が必要です。どうぞご理解いただきますようお願い
いたします。